

稚内市地域公共交通活性化協議会

平成20年2月26日設置
平成21年3月25日連携計画策定



概要

稚内市は、宗谷総合振興局所在地で、宗谷管内唯一の総合病院を有し、生活交通についてはバスが主体となっているが、その利用者は減少しており、また、鉄道、フェリー、航空機、バスの多様な交通機関を有しているものの各交通拠点間や観光地とのアクセス交通は不十分な状況にあるため、住民ニーズに対応したバス路線の再編、観光地・各交通拠点間のアクセス交通の改善、情報提供の充実化等により利便性を高めるとともに、公共交通システムの再構築を行い、地域交通の活性化を図る。

○バス路線の再編(21年度～23年度)

- ・旧JR天北線廃止に伴う代替路線バスの利用者が年々減少し収益の改善が困難となっていることから、沿道人口が多く観光客の利用も見込める沿岸ルートへの経路変更を目指し、21年度に関係機関と協議を行い、22～23年度に実証運行を行う。
- ・上記の経路変更を実施した場合における、旧ルート沿線地区の交通手段を検証するため、天北地区において乗合タクシー導入の実証運行を行う。
- ・郊外バス路線についても住民ニーズに合わせた路線に再編するため21年度に再編案を策定し、22年度に再編を行う。

○観光アクセス交通の改善(21～23年度)

- ・観光ポイントと各交通拠点及び各交通拠点間を結ぶ適切なアクセス交通を導入し、観光地周遊の利便性向上を図るため、21年度にルート・ダイヤ等の計画の立案を行い、22年度から実証実験を行う。

○情報提供の充実化(21～23年度)

- ・公共交通の利用促進のため、バス路線図や往復割引等を含めた目的地までの運賃などをバス会社及び市のホームページに新たに掲載するとともにバスマップの作成を行い、バス利用者に対する情報提供の充実化を図る。



国土地理院発行20万分の1地勢図より